

令和8年度

南信地域

高次脳機能障害研修会

あの「最貧困女子」を書いた

鈴木 大介氏が登壇！

高次脳機能障害者**当事者**が語る講演会

文筆業・ルポライター

1973年千葉県生まれ。子どもや女性、若者の貧困問題をテーマにした取材活動をするルポライターであったが、2015年に脳梗塞を発症し**高次脳機能障害者当事者**に。その後は高次脳機能障害者としての自身を取材した**闘病記**や夫婦での**障害受容**を描いたものなどを出版。講演会多数開催。



2026年

11月7日 土

13:30 - 16:30 13:00受付開始

会場 **長野県伊那文化会館 小ホール**
(長野県伊那市西町5776)

参加費 **無料**



申込方法

申込〆切 10月31日(土)

確認事項を確認の上、二次元コード又はお電話又はFAXでお申し込みください。

【確認事項】

- ①氏名 ②電話番号 ③メールアドレス ④勤め先・部署 ⑤職種
⑥当事者・支援者・家族・その他

当日参加歓迎 興味のある方どなたでもどうぞ

お申込先・お問合せ先

長野県健康福祉部 障がい者支援課管理係

☎ 026-235-7103 (直通) FAX 026-234-2369

✉ fuku-kanri@pref.nagano.lg.jp

南信地域高次脳機能障害者支援拠点病院

健和会病院 患者・地域サポートセンター (松井)

☎ 0265-23-3115 (代表) FAX 0265-23-3198

✉ soudan@kenwakai.or.jp

プログラム

13:40 鈴木 大介氏 講演会

**怒りっぽい当事者を
どう支援する？**

15:30 当事者体験談

16:10 健和会病院の取り組み

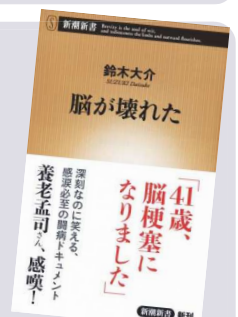
出版物紹介

脳が壊れた (2016年/新潮新書)

1,034円 (税込)

41歳で襲われた突然の脳梗塞と、その後の「高次脳機能障害」。深刻なのに笑える、当事者闘病記！養老孟司さん絶賛！握った手を開こうとしただけで、おしっこが漏れそうになるのは何故!? 41歳の脳梗塞とその後の「高次脳機能障害」。当事者による驚きのリアルドキュメント！

健和会病院リハビリテーションセンター今年の課題図書



南信地域高次脳機能障害者支援拠点病院：健和会病院

主催：長野県高次脳機能障害リハビリテーション講習会実行委員会

【高次脳機能障害者支援拠点病院】佐久総合病院・健和会病院・桔梗ヶ原病院、県立総合リハビリテーションセンター

県と県指定の「高次脳機能障害者支援拠点病院」で構成